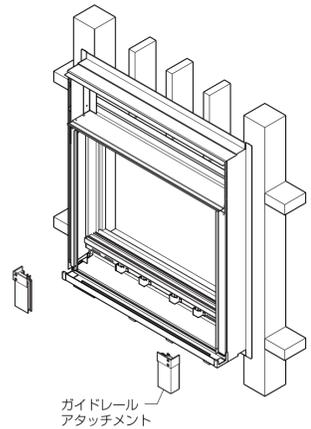
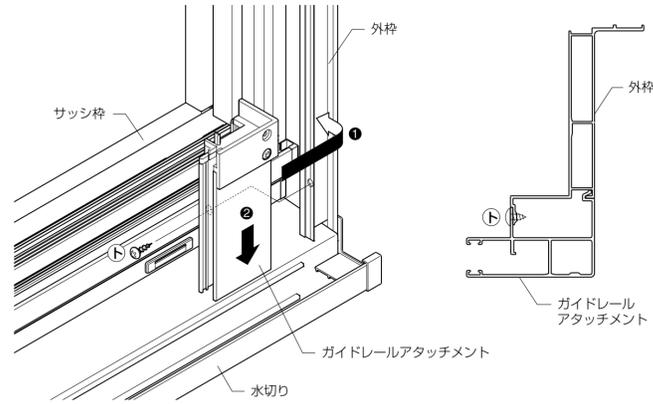


8 ガイドレールアタッチメントの取付け

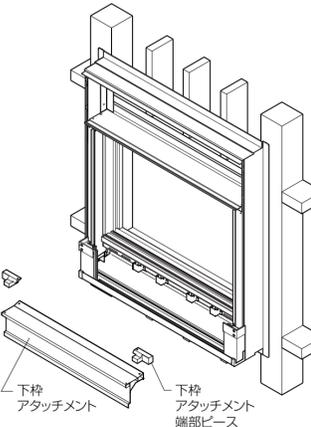


8 ガイドレールアタッチメントの取付け

●ガイドレールアタッチメントを左右の外枠にはめ込み、ねじ止めします。
※ガイドレールアタッチメントは水切り上に置いた状態でねじ止めしてください。

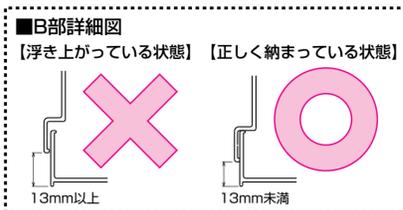
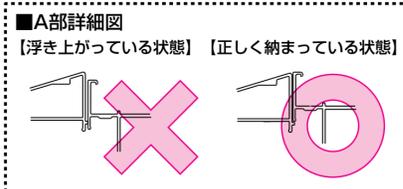
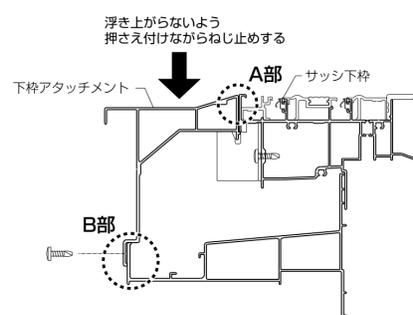
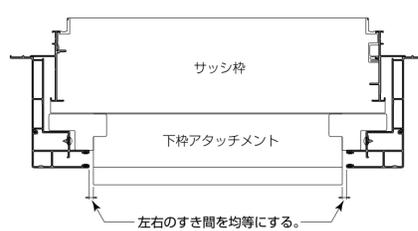
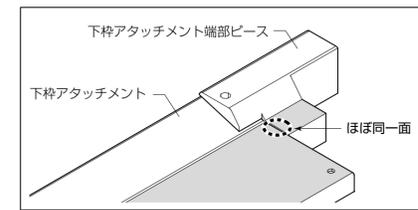
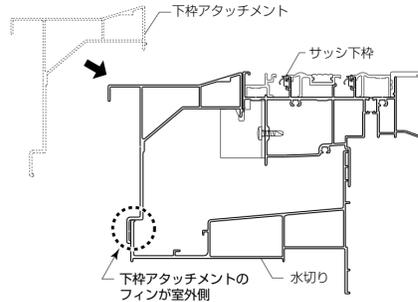
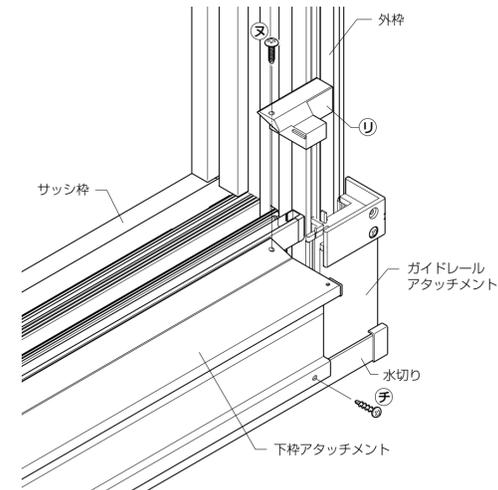


9 下枠アタッチメント・下枠アタッチメント端部ピースの取付け



9 下枠アタッチメント・下枠アタッチメント端部ピースの取付け

①下枠アタッチメントを下枠ブラケットの溝に上から落し込みます。
※このとき、下枠アタッチメントの下部のフィンが水切りより室外側にあることを確認してください。
②下枠アタッチメントの両端を外枠とのすき間に、下枠アタッチメント端部ピースを落し込んで、ねじ止めします。
※落とし込みづらい場合は、下枠アタッチメントを左右にずらして調整してください。
※下枠アタッチメント端部ピースが下枠アタッチメントと同一面になっていることを確認してねじ止めしてください。
③下枠アタッチメントと左右のガイドレールアタッチメントが均等になるようにして、水切りにテクスねじで固定します。
※このとき、下枠アタッチメントがサッシ下枠より浮き上がっている場合は、上から押さえつけながらねじ止めしてください。



※□内は、ロットNo.表示位置を示します。

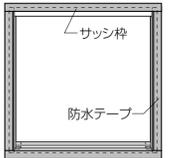
■施工される方へのお願い

- 取付け前に必ず本説明書をお読みください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

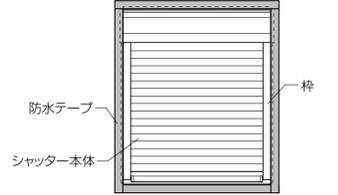
▲注意

- シャッター本体の脱落や変形による作動不良・雨漏りの原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認し、柱などの躯体に取付けてください。
 - ・必ず指定のねじを指定の本数使用して固定してください。
- 雨漏りの原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品を取付ける前に、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）が張ってあることを確認してください。
 - ・本製品を取付けた後、枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）を張ってください。
 - ・シャッター本体取付けまでに防水が必要な場合は、防水シートを張ってください。（ベニヤ板で防水する場合は、本文中の図に従ってください。）
 - ・外枠と水切りの間に、すき間なくシーラーが当たっていることを確認してください。
 - ・水切りが変形しないよう、躯体取付けねじは必ず固定してください。

〔防水テープ張付け位置〕
〔サッシの張付け位置〕

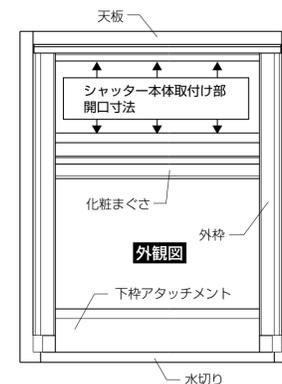


〔シャッターの張付け位置〕

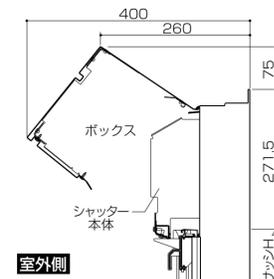


■施工上のお願

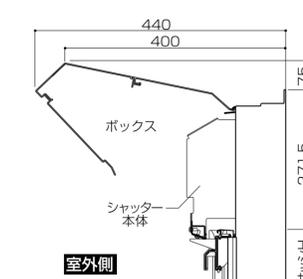
- サッシ枠の水平・垂直及びねじれ、たおれ、ゆがみがないことを確認してください。サッシの組立て・取付けは、シャッター（電動）の施工範囲には含まれません。
- 天板・化粧まぐさは水平に取付け、シャッター本体取付け部の開口の寸法がどこを測定しても等しくなるようにしてください。（下図参照）シャッター本体が取付けられなくなり、製品の取付けや外装工事などがやり直しになるおそれがあります。
- 枠の水平・垂直を正確に出してください。特に下枠アタッチメント・水切りの上下の反りがないようにしてください。シャッター作動不良の原因になり、製品の取付けや外装工事などがやり直しになるおそれがあります。
- 下枠ブラケットは必ずサッシ下枠の下面に突付けて取付けてください。下枠アタッチメントがサッシ下枠より沈み込んでしまうおそれがあります。
- モルタル施工の際、下枠アタッチメント・ガイドレール・水切りにモルタルが付着しないよう指導してください。
- モルタルはく離剤は、アルミ表面を傷めますので使用しないよう指導してください。
- シャッター部分の組立て・取付けについては、シャッター本体同梱の取付け説明書をご覧ください。
- シャッター本体の施工及びメンテナンスのため、下図のスペースをあけてください。（S型ボックスを除く）



■D型ボックス



■H型ボックス

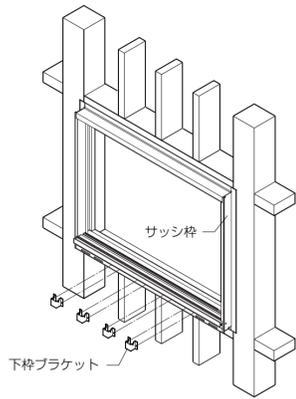


■使用部品・ねじ一覧表

記号	①	②	
名称	皿タッピンねじ φ4×35	トラスタッピンねじφ4×35 (ゴムワッシャー付き)	
姿図			
使用場所	水切り・外枠・化粧まぐさ・天板	水切り	
袋表示	枠取付け用		
記号	③	④	
名称	トラスタッピンねじ φ4×12	水切りの端部キャップ	
姿図			
使用場所	外枠・化粧まぐさ・天板	水切り	
袋表示	枠組立て用		
記号	⑤	⑥	⑦
名称	下枠ブラケット	バインドテクスねじ φ4×13	トラスタッピンねじ φ4×8
姿図			
使用場所	サッシ下枠	下枠ブラケット-サッシ下枠	ガイドレールアタッチメント-外枠
袋表示	下枠ブラケットセット		
記号	⑧	⑨	⑩
名称	バインドテクスねじ φ4×13	下枠アタッチメント 端部ピース	トラス小ねじ φ4×10
姿図			
使用場所	下枠アタッチメント-水切り	下枠アタッチメント	下枠アタッチメント端部ピース -下枠アタッチメント
袋表示	下枠アタッチメント取付け用	下枠アタッチメント端部ピースセット	

■組立て順序

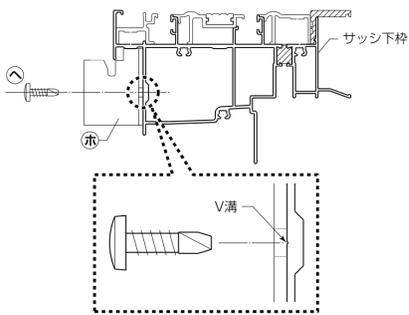
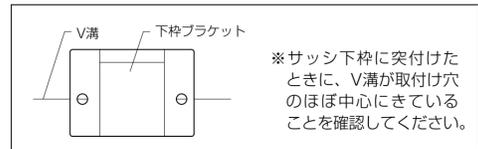
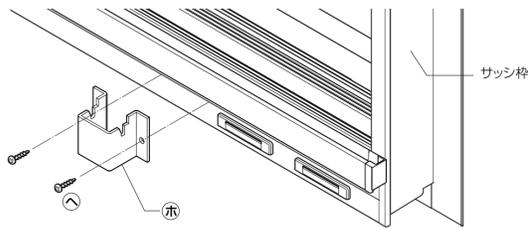
1 下枠ブラケットの取付け



■組立て詳細

1 下枠ブラケットの取付け

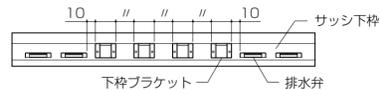
●下枠ブラケットをサッシ下枠の下面に突付けてサッシ下枠（V溝）にねじ止めします。
※ブラケットは必ずサッシ下枠に突付けて、取付け穴からV溝がのぞいている状態でねじ止めしてください。下枠アタッチメントが沈み込む原因になります。



【下枠ブラケット取付け位置】

※両端の下枠ブラケットを排水弁の端部より10mmの位置に取付け、中間はほぼ等間隔になるよう取付けます。

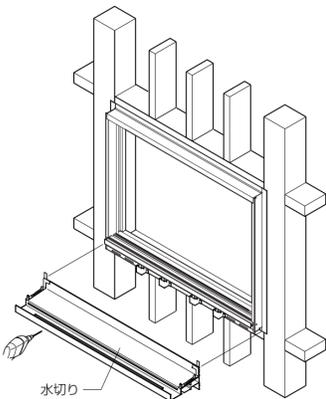
■4個の場合



■6個の場合

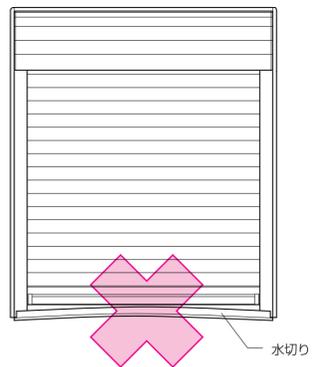
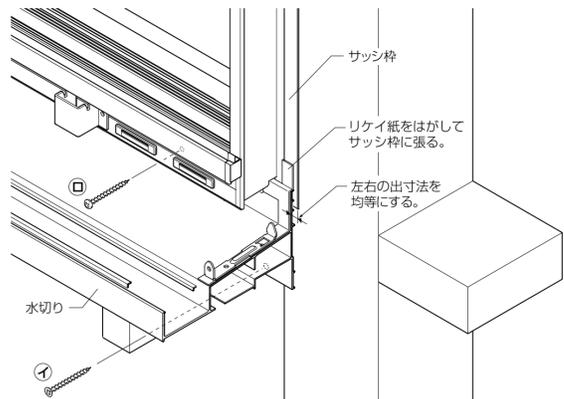


2 水切りの取付け

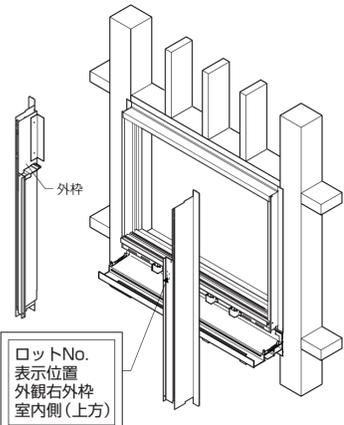


2 水切りの取付け

①サッシ下枠フィンの外側から水切りをかぶせ、サッシ枠からの左右の出寸法を均等にします。
②水切りをサッシ枠に当たるまで上げ、水平にします。
③水切り上部のフィンにしている釘穴の位置にドリルでφ4.5の写し穴をあけ、トラスタッピンねじ（カラー／ワッシャー付き）で固定します。
④水切り下部のフィンにしている躯体取付け穴に合わせて、皿タッピンねじ（シルバー）で固定します。
※水切り固定の際は水準器などで水平を確認し、上下に反りのある場合は、かい物などで調整してください。シャッター作動不良の原因になります。
⑤水切り両端のシーラーのリケイ紙をはがし、サッシ枠のフィンに張付けます。



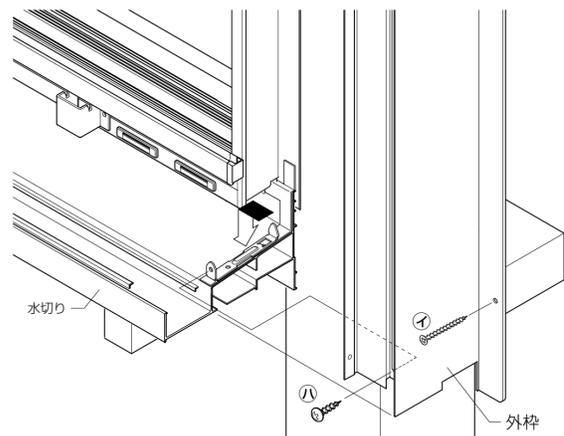
3 外枠の取付け



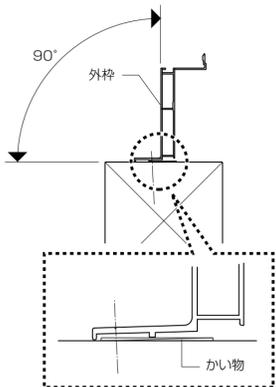
ロットNo. 表示位置 外観右外枠 室内側（上方）

3 外枠の取付け

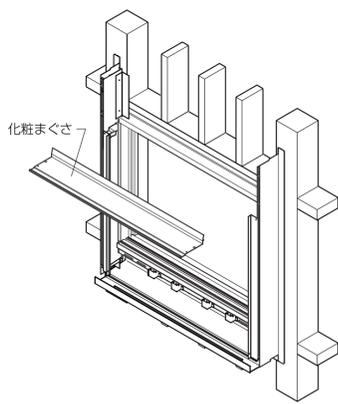
①左右外枠を水切り両端の金具に差込み、正面からねじ止めします。
②枠の垂直を出し、躯体と直角になるようどちらか一方の枠をタッピンねじで固定します。もう一方は仮止めておきます。
※枠の固定は下げ振りなどで垂直を確認し、又、躯体と直角になるようかい物などで調整してください。シャッター作動不良の原因になります。



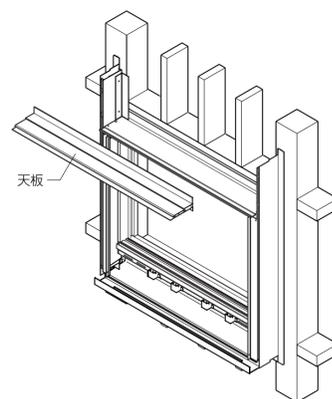
▲注意
●外枠と水切りの間にすき間がなく、シーラーが当たっていることを確認してください。



4 化粧まぐさの取付け



5 天板の取付け

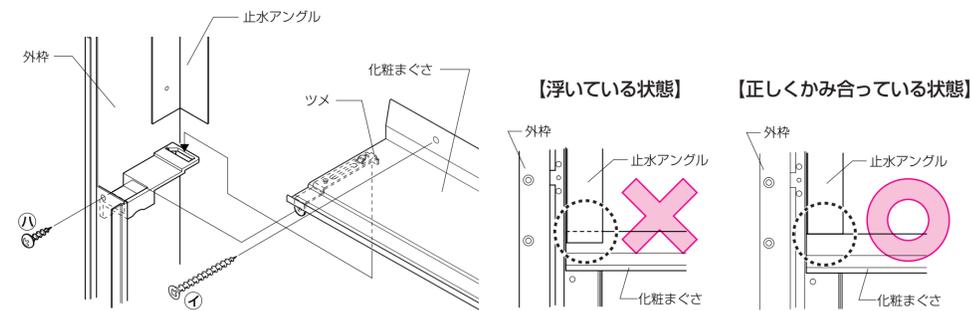


6 外枠・化粧まぐさの固定

7 水切り端部キャップの取付け

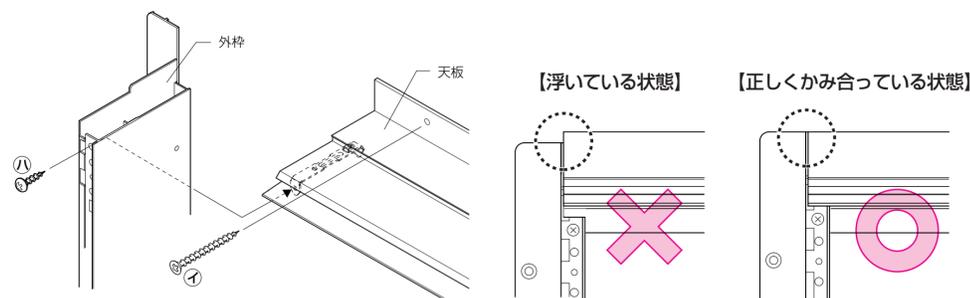
4 化粧まぐさの取付け

①化粧まぐさの金具のツメを外枠の部品の溝に入れます。
②そのまま外枠に当たるまでスライドし、化粧まぐさを水平にしてねじ止めします。
※躯体側が浮かないよう、ツメをかみ合わせてください。
③固定していない方の外枠はねじ止めせず、化粧まぐさの金具のツメを外枠の部品の溝に入れてください。



5 天板の取付け

●天板の金具を外枠上部に差込み、ねじ止めします。
※躯体側が浮かないよう、外枠と天板のフィンの高さを合わせて押込んでください。



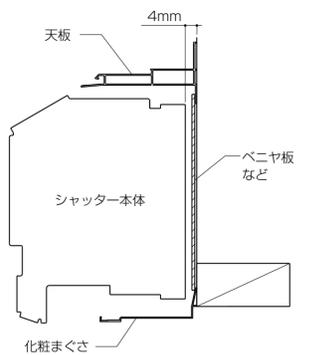
6 外枠・化粧まぐさの固定

①固定していない外枠を化粧まぐさに押当て、ねじ止めします。
②枠の垂直を出し、躯体と直角になるようねじ止めします。

▲注意
●水切りが変形しないよう、躯体取付けねじは必ず固定してください。

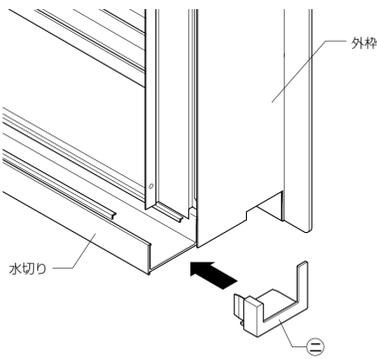
【施工中の防水処理】

▲注意
●シャッター本体取付けまでに防水が必要な場合は、防水シートを張ってください。（ベニヤ板で防水する場合は、右図に従ってください。）



7 水切り端部キャップの取付け

●水切りの両端にキャップを取付けます。



▲注意
●枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）を張ってください。